



ニユース・ダイジエスTNAHA

駅前ホテルとマンモスビル 都市モノレール沿線

米国における同時多発テロやイラク戦争、SARS対策の影響などで一時的に落ち込んだかに見えた県内への入域客も、小康状態を保ちながらも夏場に向けて順調に回復しているようです。それを受けてかどうかわかりませんが、このところ都市モノレール沿線に静かな建設ブームが興っています。ひとりのパブル全盛期とは趣きの異なった瀟洒(しょうしゃ)な行まいのビジネスホテルやウィークリーマンション、テナントビルなどの建設工事が急ピッチで進んでいます。モノレール小禄駅の近くには既に数年前から格安のホテルが営業しています。旭橋駅や美栄橋駅周辺にも、完成まじかのホテルを含めいくつかのビジネスホテルやウィークリーマンションが棟を競っています。

なるほど、中北部のリゾートホテルに直行する観光客は別にして、空港までの距離がモノレールで数分という立地条件は、ビジネス滞在者にとっては他の地方都市にはない魅力でしょうね。そのうちに、これまで沖縄にはなかった「駅前」を冠したビルが続々と誕生するのでしょうか。駅周辺地域の特産物の名物駅弁なども売り出されると楽しいですね。そうそう、周辺ビルのオーナーのみなさんには、屋上緑化にも気を配ってもらえるといいですね。ぬけるような青空に浮かぶ、洗練されたコトンのような真っ白の夏雲を背景に、色とりどりの屋上緑化を施したビル群を縫って、さつそうと滑走するモノレールが目の中をよぎります。

新 **NAHA**
おぼろ ¹⁹

「詩写・吉永小百合」
石川三明 写真展

場 所 那覇市伝統工芸館
期 間 8月8日(金)～24日(日)
9:30～18:00(入場は30分前まで)
入場料 一般600円(当日800円)
小・中・高200円(当日400円)
主 催 琉球新報社
共 催 那覇市
琉球新報事業局 ☎865-5255



第39回 青年ふるさとエイサー祭り

場 所 奥武山運動公園 陸上競技場
8月23日(土)午後3時～ ヤングバンドフェスティバル 500円
午後5時～ 創作・郷土芸能の部
8月24日(日)午後4時～ エイサーの部 1,000円
(両日18歳未満は入場無料)
主 催 2003年青年ふるさとエイサー祭り実行委員会ほか
共 催 那覇市ほか
お問い合わせ 沖縄県青年団協議会 ☎868-1756

安心して暮らせるまちづくりを
暴走行為等防止「重点禁止区域」を指定

4月に施行された「那覇市暴走行為及び暴走行為をある行為の防止に関する条例」の罰則が適用される7月1日に、警察、那覇市交通安全協会など多くの関係者が参加して、暴走行為等防止「重点禁止区域」指定看板設置式がパレットくもじ前広場で行われました。

あいさつに立った翁長市長は、「みんなで力を合わせ、市内から暴走行為等を追放し、安心して暮らせる那覇市にしましょう」と訴えました。

首里城の漆塗りを解説
「金龍五色之雲」を寄贈

琉球漆器の螺鈿(らでん)で県無形文化財保持者に認定されている、前田孝允さんが妻の栄さんと6月27日、市を訪れ、「金龍五色之雲復元の肝心」首里城漆塗りのプロセス写真集」を市と教育委員会に各150部を寄贈しました。

前田さんが「伝統の漆器がどのようにつくられていくのか、子ども達にも分かりやすく説明されています」と話すと、翁長市長と仲田教育長は「市民や子ども達が伝統文化にふれ、感性を育む機会となります」と述べ、感謝状を贈りました。

IT産業の拠点に
「那覇市IT創造館」を開所

沖縄産業振興施設整備補助事業の補助を受け新都心地区の銘所に整備していた那覇市IT創造館がこのほど完成、稲嶺恵一知事、渡辺文雄内閣府大臣官房審議官らが参加し、6月26日に開所式が行われました。

那覇市IT創造館は鉄骨造り五階建てで、会議室や研修室のほかに、障害者用パソコンや市民が気軽にインターネットを楽しむインターネットカフェも配置されています。

ぜひご利用ください。那覇市IT創造館 ☎9417000

泊外人墓地为歴史案内
ペリー来航150周年記念イベント

今年はペリー提督が日本開国交渉を前に、那覇に寄航して150年目を迎えます。7月20日・21日の両日、とまりん周辺でペリー来航150周年記念イベントが開催されました。

初日は琉球国王にふんした翁長市長が「琉米のさらなる友好関係を築いていきたい」とウチナーグチであいさつ。

ペリー艦隊の乗務員も眠る泊の外人墓地では、墓地の歴史をとおして琉球と異国の絆交流の歴史を学ぼうと、多くの市民が参加して、熱心に案内人の話を傾けました。

ニユース・ダイジエスTNAHA